



“ハグ”する “育”む しん“ぐう”

通信

新宮町子ども家庭センター

子育てをじんこくして

— みんなで子育て —

■ 問い合わせ先

町子ども家庭センター「はぐうる」

(シーオーレ新宮内)

☎ 0963-2995(直)

ひとりで頑張っていないませんか？

子育ては家族の中だけで行うものから、社会みんなで支えていくものへと変化してきています。核家族化・共働きも増えており、家族だけで頑張ることがほとんどで、気づかないうちにひとりで抱え込んでしまっていることも少なくありません。

「迷惑はかけられない」「自分でやらなければいけない」「みんなはちゃんとしているから」そんな思いから、誰かに頼ることを躊躇していませんか。人は「誰かとつながっている」と感じられると心が安心しやすいとされています。誰かに頼ることは決して弱さや特別なことではなく、子どもと自分を守る大切な子育て方法です。

パパも子育ての一員

最近では、パパの育児参加も少しずつ広がってきています。町でもたくさんのパパたちが健診や教室に参加してくれる姿を目にするようになりました。一方で、慣れない育児や生活の変化で、ママだけでなく、パパ自身も戸惑いや疲れを感じていることもわかってきました。だからこそ、家族みんなが無理しすぎず、周りと支えあいながら子育てをしていることが大切です。



情報が多い時代だからこそ

SNSの普及により、他の家庭と比較する材料が増え、知らず知らずのうちに、不安が大きくなってしまっていた、という話もよく聞きます。そんなときは少し立ち止まって、「自分たちはどうしていききたいのか」という我が家のペースを考えてみましょう。

地域で支える子育て

子育てをしているのは、家族だけではありません。地域での見守りや、温かい声掛け、周囲の理解や気づきも大きな力になります。社会全体で子どもたちを見守ることもできます。

子育てはシェアするもの。頼ることも、支えることも、どちらも大切な子育ての秘訣です。ひとりで頑張

「孤育て」から「みんなで子育て」へ

子どもだけでなく、大人のこころも守られる、そんなあたたかい社会になっていくとよいですね。



新宮町子ども家庭センターは、くつろげる「ほかほかRoom(育児相談)」「パピアカップラヌ」「こころにこころ相談室」など、子育てに関わるみなさんをつなげる場所を設けています。一時預かり・保育所などの相談窓口もあります。ぜひ、ご利用ください。